

令和5年4月7日

保護者各位

八幡平市立西根中学校

校長 寺澤 幸昌

令和5年度の部活動指導等の体制について（お願い）

陽春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育活動にご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、今年度本校は学級数が減少したことともなっており、教員数も減少しました。これにより、部活動顧問を昨年度までのように1つの部活動に複数の教員を配置することなどができなくなりました。

また、スポーツ庁や文化庁から示されているように「部活動の地域移行」について、着実に推進する必要があります。令和4年6月6日の「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」の中で、目指す姿の1つに、「少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会の確保。このことは、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。」とまとめられており、地域ぐるみでよりよい活動内容や環境をハード・ソフト両面から検討し作り上げていくことが課題となっています（文化部活動についても同様）。

これまで本校の部活動は、父母会等が練習会場を確保することやコーチの招聘、生徒の送迎や金銭的な負担など、強力なバックアップのもと成り立ってきました。このことにあらためて深く感謝申し上げますとともに、より活動の質向上や学校の働き方改革の観点から、次の点についてもご理解とご協力をお願いいたします。

- ・教員（部活動顧問）と父母会等で役割を明確化すること。
 - ※ 父母会等活動の運営責任や教員の関わり方等を確認し、双方にとって持続可能な組織体制の構築をお願いします。
- ・特設部（相撲、スキー、スケート 他）の中体連関係大会への引率は、大会規定に沿って保護者やコーチにお願いすることがあること。
- ・これまで同様、部活動ガイドラインを遵守した活動をすること。
 - ※ 平日の遅い時間帯や土日祝日の練習に、強い負担感や疲労感を感じている生徒や保護者がいるようです。学校生活に影響が及ばないように、ご配慮願います。

教員は必ずしも担当する部活動の専門家ではありませんが、精一杯取り組みますのでよろしくお願いいたします。